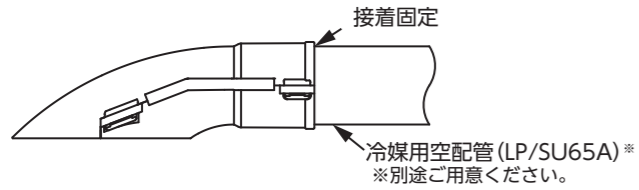
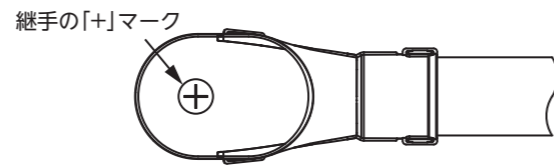


【スマートキャップ施工手順】 (適用ボード厚み9.5mm)

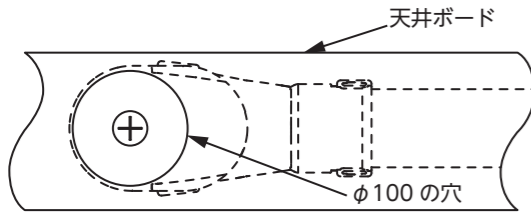
1. 継手を冷媒用空配管の端部に取付け、塩ビ接着剤で接着してください。



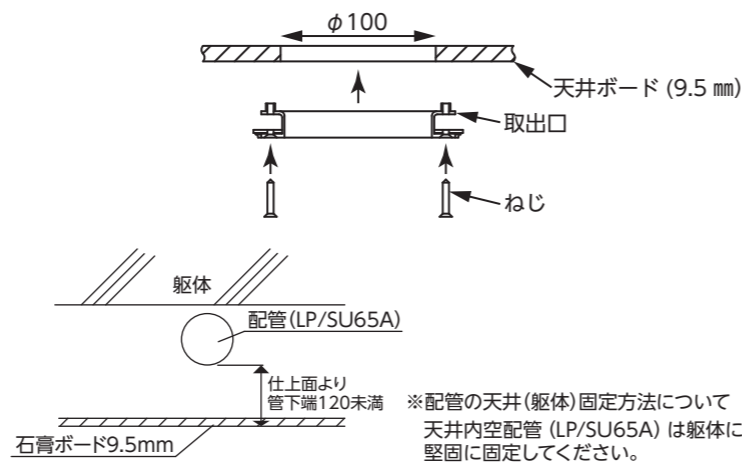
2. 継手の「+」マーク位置とレーザー墨出し器を照射した交点が合うように位置合わせをしてください。(手順4のボード開口時に位置の復元が行えるように地墨をしてください。)



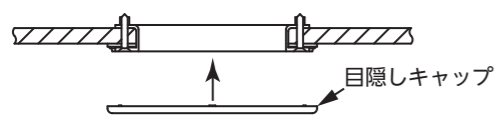
3. 天井ボードを張り付け、位置合わせをしたところに再度レーザー墨出し器を置き、照射した交点にφ100の穴を開けてください。



4. 取出口を天井ボードに取付け、ねじで固定してください。

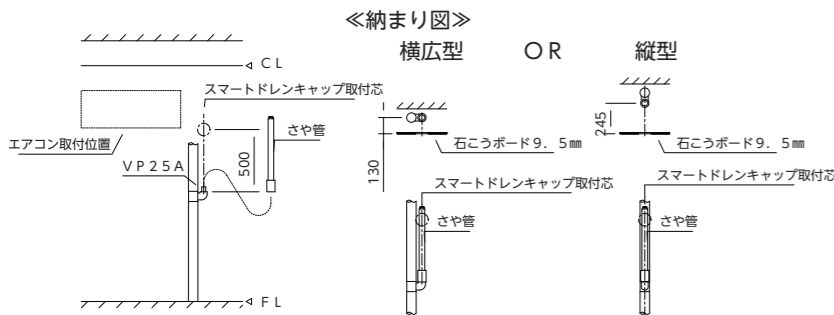


5. 目隠しキャップを取出口に押し込んで固定してください。

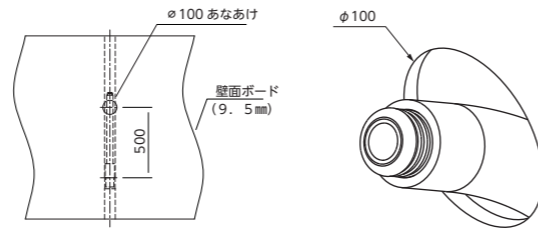


【スマートドレン施工手順】 (適用ボード厚み9.5mm)

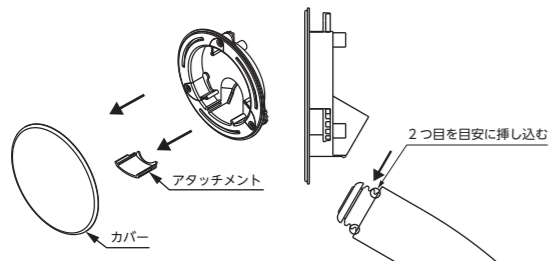
1. スマートドレン取付芯から500mm下部にVP25A*を立ち上げます。(平面立ち上げ位置は参考納まり図を参照) ※別途ご用意ください。さや管とVP25Aを塩ビ用接着剤で接合してください。



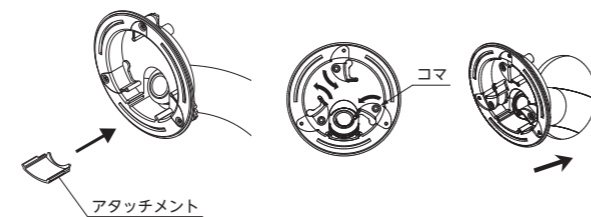
2. 石膏ボードを貼り付け、φ100の穴を開け、さや管を引き出します。



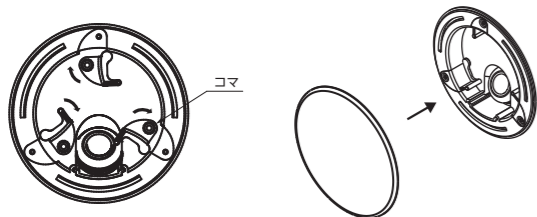
3. 壁面取付部材からカバーとアタッチメントを取外し、壁面取付部材をさや管に取付けてください。



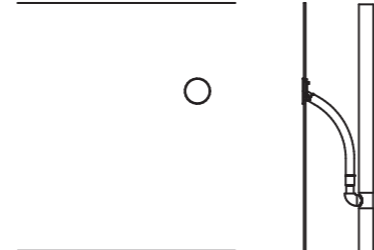
4. アタッチメントを付けてさや管を固定し、コマをずらして壁面にはめ込んでください。



5. コマで壁を挟んで固定し、カバーを取付けてください。



施工完成状態



スマートキャップ&スマートドレン



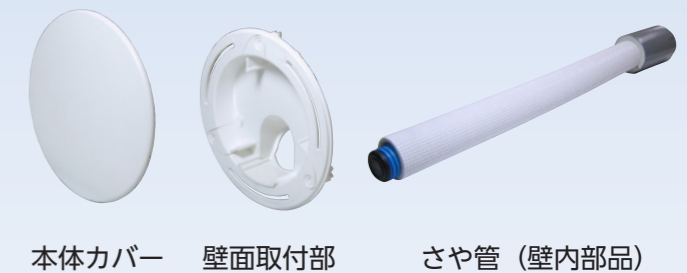
中居室向けエアコン冷媒管取出口 スマートキャップ



ご注文品番	色	販売単位	梱包数	標準価格
SMTCP-FW	オフホワイト	1組	4組	4,200円
SMTCP-W	ホワイト	1組	4組	4,200円

セット内容	
目隠しキャップ	×2
取出口	×2
スマートキャップ継手	×2

中居室向けエアコンドレン壁内挿入口 スマートドレン



ご注文品番	色	販売単位	梱包数	標準価格
SMTDR-FW	オフホワイト	1組	5組	3,885円
SMTDR-W	ホワイト	1組	5組	3,885円

セット内容	
本体カバー	×1
壁面取付部	×1
さや管	×1



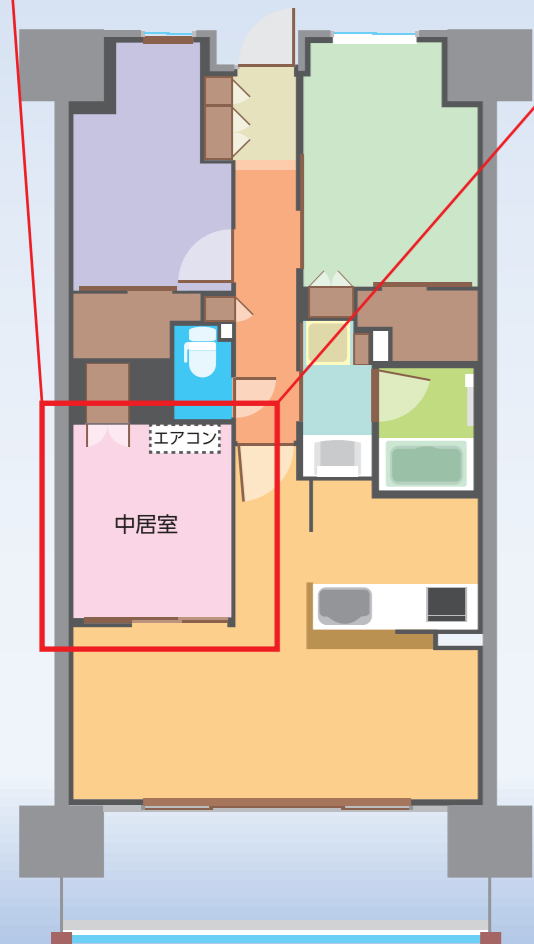
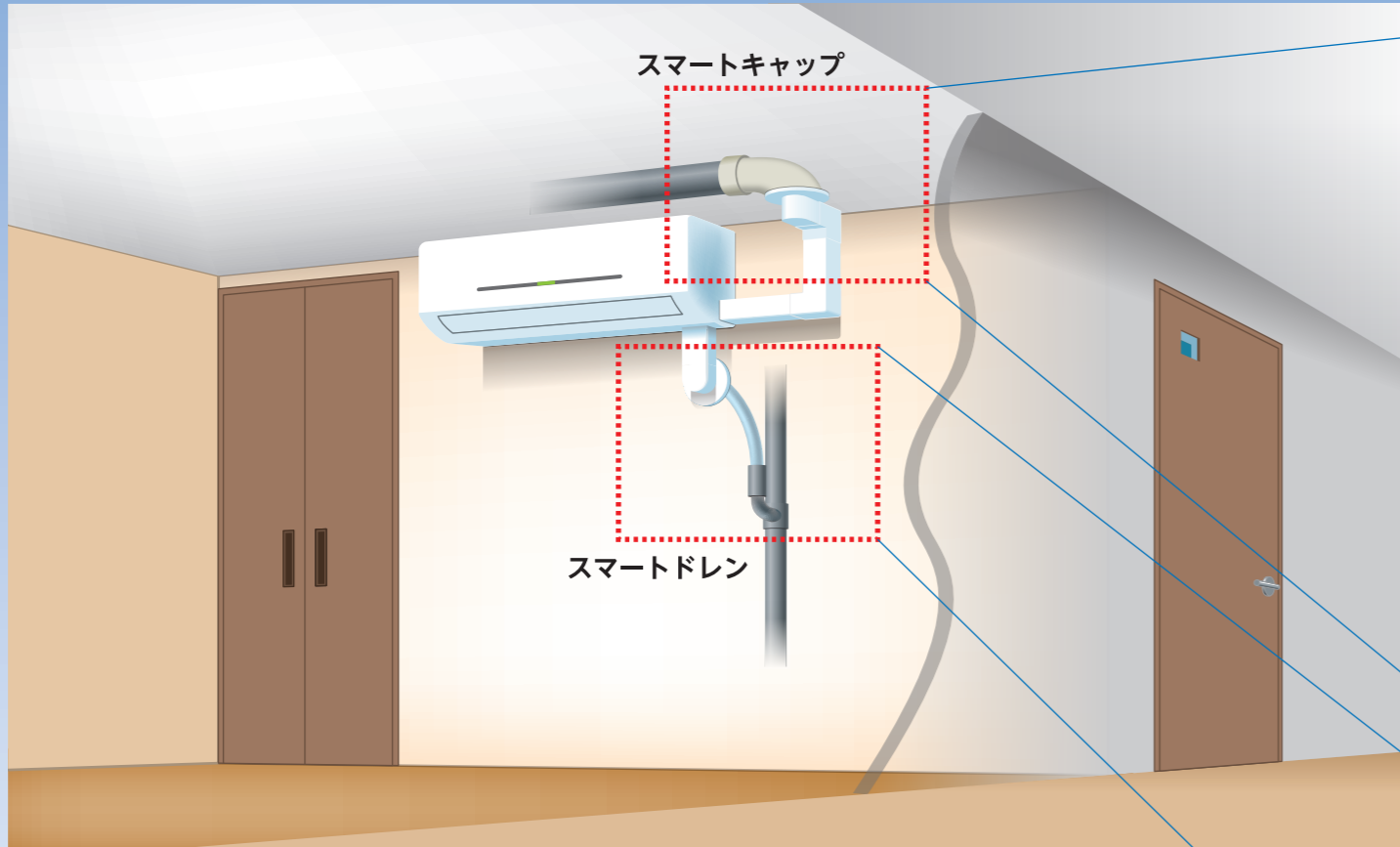
日動電気株式会社
www.nd-ele.co.jp

〒618-0013 大阪府三島郡島本町江川1丁目4番10号
TEL:075-320-4055(代) FAX:075-320-4056

中居室向けエアコン冷媒管取出口 中居室向けエアコンドレン壁内挿入口

スマートキャップ & スマートドレン

点検口を無くして部屋内をスッキリ快適に！



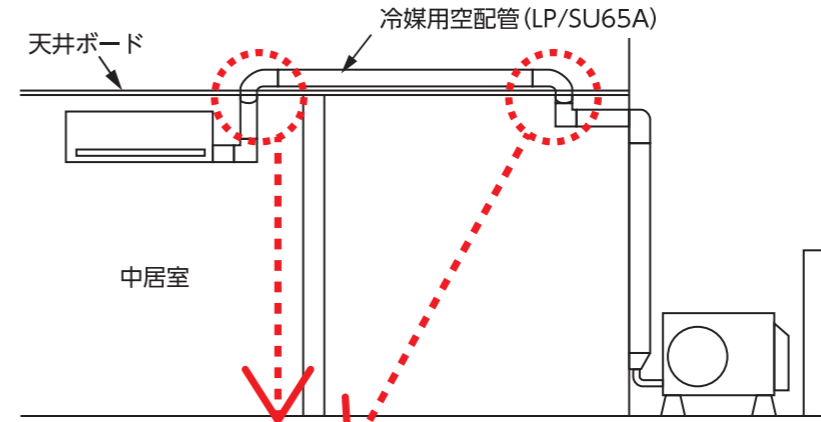
マンションの中居室へのエアコン配管は取付作業時の作業性とメンテナンス性を高める為、複数の「点検口」が必要でした。

スマートキャップ&スマートドレンは冷媒管、ドレン管を点検口がなくとも隠蔽でき、室内の美観向上に繋がります。また、建築工事中に施された空配管なので確実的な接続がなされます。

壁面（天井面）への取付けは専用部材を石膏ボードに挟み込むだけの簡単施工。壁内（天井内）に配管ルートを作りますのでエアコンの入れ替え時にも活躍します。

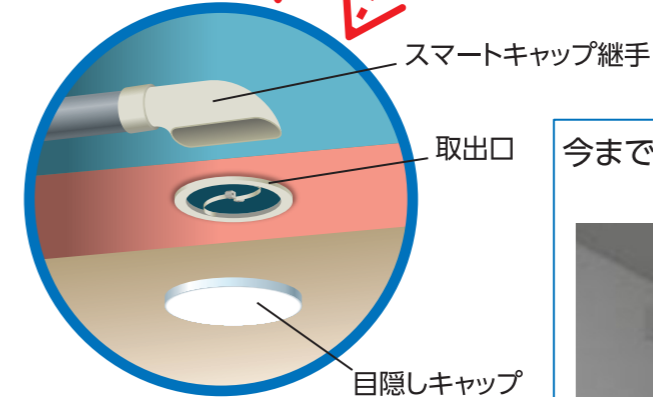
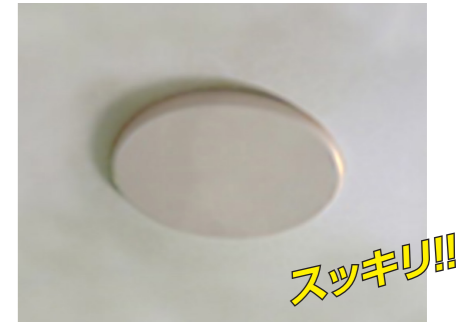
中居室…窓に面しない居室やサービスバルコニーのない居室

スマートキャップ



天井面には目隠しキャップだけ

※エアコン取付時は化粧カバー内に収まります



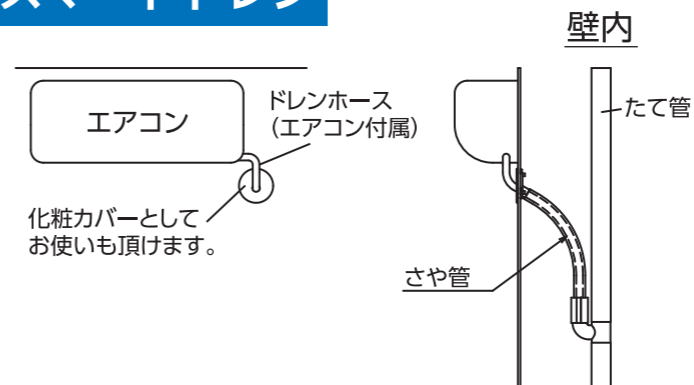
- LP/SU65A空配管に挿入可能な冷媒管向け
 - 石膏ボード9.5mmに取付できます
 - 天井、壁面ともに取付できます
- ※多機能エアコン(加湿・自動清掃)には対応していません

今までは… 入口部、出口部そして中間部と複数の点検口で冷媒管を引き込んでいました。



複数の点検口が内装美観を損ねていました。

スマートドレン

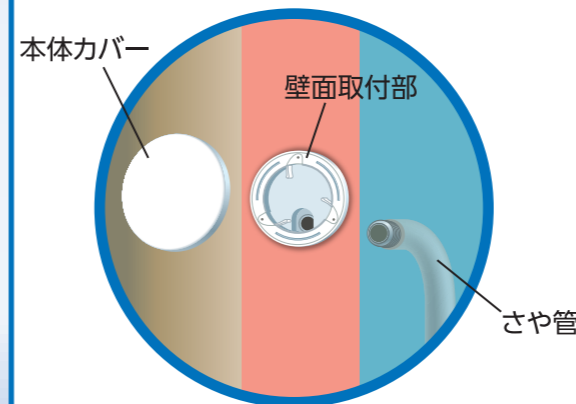


壁面には目隠しキャップだけ

※エアコン取付時は化粧カバー内に収まります



建物工事時にさや管をたて管に接続します。(給排水設備工事) エアコン取付け時はそのさや管にドレンホースを挿入するだけ。



- 石膏ボード9.5mmに取付できます
- 壁面取付専用

今までは… キャップからドレンホースを引き込み排水管とドレンの接続の為、点検口も必要でした



排水管との接続は非専門のエアコン業者任せでした。